



りを踊ってくれました。1年生から3年生まで、たくさんの方がいましたが、みんな楽しそうに恥ずかしがらず踊っていました。

文化祭の準備や部活動、授業などすべてにおいてけじめがあり、やはり、同中生と私たちは比べものにならないと思いました。また、同中生はノリもよく、学校内で歩いているだけで、友達のように声をかけてきました。

今回の同志社交流では、様々な観光地にも行きました。私が印象に残っているのは、清水寺と東大寺です。清水寺の「清水の舞台」は、景色もとてもきれいでした。東大寺の大仏の大きさには驚きの連続でした。教科書やテレビで見るとは全然違っていてとにかく大きいと思いました。入り口の門にある仁王像もとても細かく立派でした。その他にも、日本一大きい水族館や大徳寺での座禅体験、大阪城の見学、飛行機、寝台列車など私には初めて体験ばかりで感動の連続でした。

今回の同志社交流で学んだことは、けじめをつけること、班行動や集団行動の大切さな

どを学びました。今回の旅行を無駄にせず、今後の生活に生かし、今まで以上に2年生が仲良くけじめのある学級になればいいと思いました。

同志社



須藤 由李加

「同志社かあ〜」同志社に行く一カ月前くらいの私の気持ちだ。

「よし、今日は同志社の人達に私達の最高の歌を聞かせよう。」これは、同志社中学校へ行く朝の気持ちだ。

今思うと、何で一カ月ぐら以前はこんなにやる気が感じられないのに、約一カ月後にはこれほどやる気があるのだろつと思議でたまらなかつた。しかし、この疑問は、同志社中学校で合唱を披露したことによって晴れた。それは、私達が頑張つて作り上げてきた合唱を聞いてほしいという気持ちの裏返しだったのだ。やる気というのは不思議なもの、日が近づくにつれてみんなの顔にも見えてきた。

同志社中学校での合唱は、今まで一番よい合唱を聞かせら

れたと思う。

交流会の他に、様々な場所で見学することができた。同志社大学の京田辺キャンパスでは、案内してくれる人の説明もわかりやすかつたし、いろいろ施設があり驚いた。

大徳寺での座禅では、集中力の大切さを知り、その凄さを知つた。座禅は30分間もやつたのだが、集中していたせいか30分という時間が短く感じた。集中していると時の流れるのも忘れてしまつて感覚たつた。

お土産を買つたり見学するときは、基本的に班行動であつた。私の班は最初、まとまりがなかつたが、基本的にはきちんと班行動ができた。

今回の同志社中学校や大学生との交流は大変であつたが、凄く楽しかつたし、とても勉強になつた。それに、他の生徒がどのような学校生活を送っているのか知ることができた。今後の学習で学んだことを、今後の生活にいかしてこれからも楽しい学校生活を送っていききたい。

